



第41回

ほたる組

「葉山をホタルの里に」と同じ思いの仲間が集い、旗揚げしたのが三年前。

最初はたった二人からのスタートでしたが、今は会員も十八人に増えました。

「今年ホタルの数が例年になく多くてね。そりゃあ、見事な光の乱舞でしたよ」。初夏に行った観察会を振り返り、言葉を弾ませるのは代表の加々尾泰郎さん。葉山に住んで三一年、ほたる組の「仕掛け人」の一人です。

ほたる組の活動は、年々盛んになっています。一番のビッグイベントは、毎年六〜七月にかけて実施するホタル観察会。これまでは森戸川、下山川支流の猪股川流域の二ヶ所だけでしたが、三年目の今年は新たに木古庭地区も加え、観察会は一般参加者も含めて大盛況でした。

このほかオフシーズンには、ホタルの生息環境を守るために、他団体のメ



ンバーと協力し合い、汚れた川の清掃や日当たりの邪魔になる木の伐採なども行います。また、現在はホタルの幼虫やエサのカワニナの生息状況、生育に適した川の水質、水温調査など、ホタルに関するガイドブックの作成にも取り組んでいます。

ほたる組の今の夢は、森戸川の流域にホタルやトンボが舞う、ピオトープ（自然を残したり復元したりした場所）を造ること。「簡単に言うとはタルの里ですかね。まだ自然が残る葉山に、そんな場所が一つくらい欲しいじゃないですか」と加々尾さん。

夢の実現のためには、多くの仲間の力が必要です。加々尾さんは「ホタルや自然が大好きな方はぜひどうぞ」と入会を呼びかけています。

葉山歌壇俳壇

短歌

岡田 保子 選

◎古い痴らふ我に満ちくるものあり梨棚の花返り咲くらし
（評）歳をとると意の儘にならない事多々ある中に見つけた一輪の返り花。二句三句目の表現に作者の心に仄めく思いがしみじみと伝わってきます。

黄金色の棚田夕日に染みゆくスケッチブック白きまみる
ひとりゆくビルの裏道人気なく秋の蛇やはらかに過ぐ
あたたかき恩師の点呼半世紀経しクラス会に聞けるうれしき
爽やかな秋素晴らしき華道展孫と観にゆく八十路の喜び
すすき野にナンバンギセルの勢揃ひ頭をたれて何想ひ居る
かきわけて栗を拾いてかけぬぐるひざ痛む夜の夢の中にて
トラックに負けじとバイクの若き僧僧たることを忘るる一時
ずぶぬれで打ち寄せられた鴉なり悪大將にそとと砂かける
故郷の母の遠忌を済ませて来て夜汽車にむくや青き密柑を

俳句 沼田葉櫻子 選

俳句 浅井 一志 選

◎尉鷄好きな庭あり小枝あり 石川 光子
（評）雀大で腰と尾が錆赤色で美しい。翼は黒くて白いもんつきがある。いわゆる色鳥の仲間だろう。我が家の庭にも晩秋のころ必ずやってきて「クツカタタツカタ」と鳴き枝移りしている。確かに場所を好むような鳥である。

流れ来て寝釈迦となりし鯛雲 新井かね子
（評）秋によく見る雲で巻積雲のこと。この雲が現れると、鯛の大漁があるというので鯛雲と呼んでいる。それが釈迦入滅の寝姿をかたどった像のようだと見て取ったところが面白い。

引き際の恬淡として菊香る 川崎 虎康
*坂道を下れば我が家星月夜 確井美津子
白秋碑五線を濡らす初しぐれ 片山 久女
秋桜の見事さ万歩計奪ふ 南部 政峯
開け放つ窓一面の秋の雲 高梨 民雄

*坂道を下れば我が家星月夜 確井美津子
小春日や長き祈りの人のるし 熊谷 晃門
病床の妻は目で追ふ十三夜 川崎 虎康
声明の声透きとほる夜の秋 安藤とみ子
誰かあるとき独語や冬日向 近藤 紮

◎特選 *共選

締切は、毎月3日（消印有効）。はがき1枚に、一人3首か3句まで（当季雑詠）、住所、氏名、電話番号を書いて、企画課「葉山歌壇俳壇係」まで

ビッグハママーケット



10月26日に森戸神社境内で「いい町・いい店・元気です」をテーマに、恒例のビッグハママーケットが開催されました。お天気にも恵まれて、多くの人でにぎわいました。



交通安全と地域安全はみんなの願い



十一月二十日(木)に開催された平成十五年交通安全と地域安全の町民総ぐるみ大会で、多数の応募作品の中から次の啓発標語が表彰されました。

◆交通安全啓発標語

○小学生の部
最優秀賞
しんごうも
くるまもよくみて わたろうね
葉山小学校一年 越智桃子さん

○中学生の部

最優秀賞
気をつけよう
葉山中学校一年 小藤田愛未さん

◆地域安全啓発標語

○小学生の部
最優秀賞
声かけよう
みんなの安心 守るため
長柄小学校四年 山下皓こさん

○中学生の部

最優秀賞
カギかけた? それが出かける時の
合言葉
葉山中学校一年 増岡あづみさん

災害に備えて



11月8日に大規模地震発生を想定して、町職員による初動体制訓練が行われました。炊き出し、浄水、仮設トイレ、消火、情報伝達の各班に分かれ、いつ起こるか分からない災害に備えました。



◆町民の足についての意見交換会

コミュニティーバスを実現させたいと努力している自主グループです。各地域をまわり、会の事業報告と地域に密着した意見交換会を行います。ご意見をお聞かせください。12月6日(土)14時から イトーピア会館 参加無料 電話875-5666葉山にコミュニティーバスを走らせる会

◆葉山町インディアカ大会(後期) 参加チーム募集

12月7日(日)9時~16時 一色小学校体育館 小学5年以上(1チーム4人以上) 1チーム1,000円 ミックスの部(男子2人以内の出場)、ジュニアの部(中学生以下)。スポーツのできる服装と体育館履きをご用意ください。12月5日(金)締切 電話875-6415高橋875-4016村松

◆定例ボランティア活動

どなたでもどうぞ。12月13日(土)9時30分から 老人ホーム「葉山清寿苑」 電話875-6734大熊(ボランティア連絡協議会)

◆歳末たすけあい 托鉢(たくはつ)

12月15日(月)14時~16時 鐘搦~真名瀬 電話875-0229光徳寺(葉山仏教会)

◆コミュニティーバス学習のための講演会

都立大学教授・秋山哲男さんを招いて。12月20日(土)14時から 図書館2階ホール 電話875-5666葉山にコミュニティーバスを走らせる会

◆第35回海風学園・いちばん星・合同バザー

日用雑貨、利用者作品、食料品、食堂など。12月21日(日)10時~15時 横須賀商工会議所(横須賀中央駅) 電話835-1362海風学園・858-1307いちばん星

◆第28回障害者児作品・写真展「みんななかま」

湘南地区の福祉施設の皆さんや、小中学校の特殊学級・養護学校の子どもの作品や写真を展示します。1月28日(水)~2月1日(日)9時30分~17時(最終日は16時まで) 茅ヶ崎市民文化会館展示室(JR茅ヶ崎駅徒歩

5分) 電話0467-51-1243飯田(茅ヶ崎市立松林小学校内事務局)

◆葉山BLパソコン教室生徒募集

受付時間10時から 毎土曜日13時から 65歳以上2,000円・一般2,500円 電話875-9145 雪ノ下パウロ会パソコン教室

◆看護技術実技演習

基礎看護技術~筋肉内注射・採血・点滴静脈内注射 1月29日(木)10時~16時 県ナースセンター研修室 県内在住の60歳未満の看護職者 2,000円 往復ハガキに1月看護技術実技演習・住所・氏名・年齢・電話番号・所持免許・就労状況を書いて1月8日(木)必着 電話045-263-2101県ナースセンター(横浜市中区富士見町3-1)

◆ゆつたり・のんびり伊豆箱根1泊2日バスの旅!チャリティー旅行会

12月15日(日)~16日(月)箱根・仙石原 ホテル花月園 19,800円 申込電話875-2002中村 電話875-1001中村(さといもクラブ葉山)

掲載を希望するときには、掲載したい月の前月3日までに、企画課(内線333)へお電話ください。営利目的のもの、宗教・政治色の強いものは掲載できません。